



写真

火災・天災のない年を願って

1月15日、市消防出初式が行われました。
市内6地区から中川グラウンドに集結した543人の団員の皆さんは、ラッパ隊が演奏する行進曲に合わせて、一糸乱れぬ分列行進や気合のこもった祝賀放水を行い、『安心・安全のまちづくり』推進のため新年の決意を固めました。

さが県民手帳販売中!

価格 大型650円(8.5×14.5cm)
小型500円(7.7×11.0cm)
カバーの色は『ライトブルー』
取扱 市役所3階企画課または、鹿島書房(新町)、積文館(西牟田)で、代金と引き換えで販売しています。
問合先 企画課情報統計係 ☎(63)2101

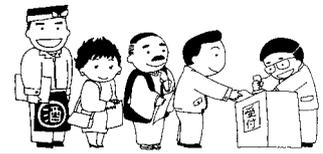
～主な内容～

- 申告は正しくお早めに.....2～3
- ぼくの夢・わたしの夢ほか.....4
- JR長崎本線存続期成会より.....5～12
- 情報掲示板.....13～14
- 健康ひろば.....15
- くらしの情報.....16

| 鹿島市 | 人口 | | 世帯数 | | 対前月比 | |
|-----|---------|----------|------|------|------|-----|
| | 人数 | 世帯数 | 人数 | 世帯数 | 人数 | 世帯数 |
| 鹿島市 | 32,910人 | 10,433世帯 | -34人 | +4世帯 | | |
| 鹿島 | 14,538人 | 4,986世帯 | -12人 | -2世帯 | | |
| 能古見 | 3,995人 | 1,115世帯 | -6人 | +3世帯 | | |
| 古枝 | 3,452人 | 1,037世帯 | ±0人 | +2世帯 | | |
| 浜 | 3,446人 | 1,076世帯 | -4人 | -3世帯 | | |
| 北鹿島 | 3,910人 | 1,213世帯 | -5人 | +3世帯 | | |
| 七浦 | 3,569人 | 1,006世帯 | -7人 | +1世帯 | | |
| 男 | 15,485人 | | -20人 | | | |
| 女 | 17,425人 | | -14人 | | | |

平成18年1月1日現在

申告は正しくお早めに



平成17年分の所得税と平成18年度の市・県民税の申告の時期となりました。申告書の送付を受けた人はもちろん、申告書が送られてきていない人でも、申告が必要な人は申告をしてください。なお申告期間は、2月16日から3月15日(土、日曜を除く)までとなっています。

あなたは申告する必要がありますか？

自分が申告する必要があるかどうか分からない人は、まず右ページの『税の申告早わかり図』をご覧ください。不明な点は、市役所税務課にお尋ねください。

申告をしないと・・・

申告が必要な人が申告をしていないと、所得税では延滞税や加算税などが課せられます。それ以外でも、国民健康保険税の軽減措置を受けられなかったり、児童手当・保育所入所・公営住宅入居・事業資金の融資などに必要な所得証明などが発行できなくなったりしますので、ご注意ください。

申告に関する相談は

「申告書に記入したが本当にこれでよいのか心配だ」「申告の仕方がわからない」という人のために、申告相談を下記のとおり開催します。地区ごとに相談日を設定していますので、日時と場所を確認してご来場ください。

問合せ先 市役所税務課 ☎(63)2118

※パソコンを利用する人は、国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp> の『確定申告書等作成コーナー』で確定申告書が作成できます。

武雄税務署申告相談

【所得税申告・消費税申告の相談】

期間 2月10日(金)～2月15日(水)
2月17日(金)～2月21日(火)
※ともに土・日曜、祝日を除く

時間 9時30分～15時30分

ところ 市民会館3階大会議室

問合せ先 武雄税務署個人課税部門
☎0954(23)2128

申告に必要なものは

申告には次のような書類が必要になります。皆さんの申告内容に合わせてご準備ください。

- ①申告書、印鑑
- ②事業所得の計算に関する書類
(※収支内訳書・帳簿・領収書等)
- ③源泉徴収票・支払調書・家賃・地代・配当など収入金額がわかるもの
- ④社会保険料・生命保険料・損害保険料の領収書か証明書
- ⑤医療費・雑損・寄付金などの控除が必要な人は、その領収書か証明書
- ⑥所得税の還付を受ける人は、自分名義の預金通帳
- ⑦戦傷者または障害者の人は、戦傷・障害者手帳

※収支内訳書についてのお願い
『収支内訳書』がないと手続きに時間がかかります。事前に『領収書』や『帳簿』から作成しておいてください。

申告相談日程

時間：9時～12時、13時～15時

※こちらの会場は、混雑が予想されますので、なるべく指定日にお越しください。また、3月10日以降は、例年特に待ち時間が長くなりますので、早めの日程での申告をお勧めします。

| 月 | 日 | 曜 | 対象地区 | 会場 | |
|----|----|---|------------------------------|-----------------------------|------------|
| 2 | 16 | 木 | 市内全域の人で還付申告または公的年金のみの申告をされる人 | 市役所5階大会議室 | |
| | 17 | 金 | | | |
| | 20 | 月 | 午前 | 新方・南舟津・庄金・中町・浜新町 | 浜公民館 |
| | | | 午後 | 野畠・八宿・北舟津・湯ノ峰 | |
| | 21 | 火 | 午前 | 鮎越・久保山・大村方・奥山・竹ノ木庭 | 古枝公民館 |
| | | | 午後 | 中尾・下古枝・上古枝・七開・矢答・平仁田開拓 | |
| | 22 | 水 | 午前 | 江福・飯田 | 七浦公民館 |
| | | | 午後 | 龍宿浦・嘉瀬ノ浦・音成 | |
| | 23 | 木 | 午前 | 大宮田尾・母ヶ浦・西塩屋 | |
| | | | 午後 | 小宮道・東塩屋・西葉 | |
| | 24 | 金 | 午前 | 伏原・下浅浦・中浅浦・上浅浦・大木庭・広平 | のごみふれあい楽習館 |
| | | | 午後 | 東三河内・西三河内・中川内・早ノ瀬・大野・南川 | |
| | 27 | 月 | 午前 | 筒口・山浦・川内・貝瀬 | 北鹿島公民館 |
| | | | 午後 | 大殿分・白鳥尾・土穴・本城・山浦開拓・番在開拓・中木庭 | |
| | 28 | 火 | 午前 | 本町・乙丸・中村・森・古城 | |
| 午後 | | | 土井丸・井手・三部・新籠・常広・組方 | | |
| 3 | 1 | 水 | 小舟津・犬王袋・世間・重ノ木 | 市役所5階大会議室 | |
| | 2 | 木 | 高津原 | | |
| | 3 | 金 | 納富分・行成 | | |
| | 6 | 月 | 城内・大手・中牟田・横田 | | |
| | 7 | 火 | 若殿分・執行分・井手分 | | |
| | 8 | 水 | 東町・新町・末光・馬渡 | | |
| | 9 | 木 | 西牟田 | | |
| | 10 | 金 | 市内全域 | | |
| | 13 | 月 | | | |
| 14 | 火 | | | | |
| | 15 | 水 | | | |

平成18年度申告ではここが変わります

❖ 老年者控除の廃止

65歳以上で前年の合計所得金額が1,000万円以下の人にあった老年者控除50万円(市・県民税は48万円)が廃止されています。

❖ 公的年金等控除額の引き下げ

65歳以上の公的年金受給者は、公的年金等控除額が引き下げられ、受給額が年間120万円を超えると所得が生じます。

❖ 国民年金保険料支払証明書の添付等の義務化

国民年金・国民年金基金の納付額を社会保険料控除に使用するためには、社会保険庁が発行する証明書の添付が必要になります。

❖ 住民税非課税対象の一部廃止

65歳以上で前年の合計所得金額が125万円以下の人は、住民税の非課税措置が廃止され、課税対象になります。

❖ 定率減税の縮小

定率による住民税の税額控除が、15%(上限4万円)から7.5%(上限2万円)に縮小されます。

お詫びと訂正

『広報かしま』1月16日号でお知らせしました『武雄税務署 申告を受け付けます』記事中の受付日程に誤りがありましたのでお詫びし訂正します。正しい日程は次のとおりです。

【個人事業者の消費税申告】

とき 1月4日(水)～3月31日(金)
(土・日曜日除く)

【贈与税の申告】

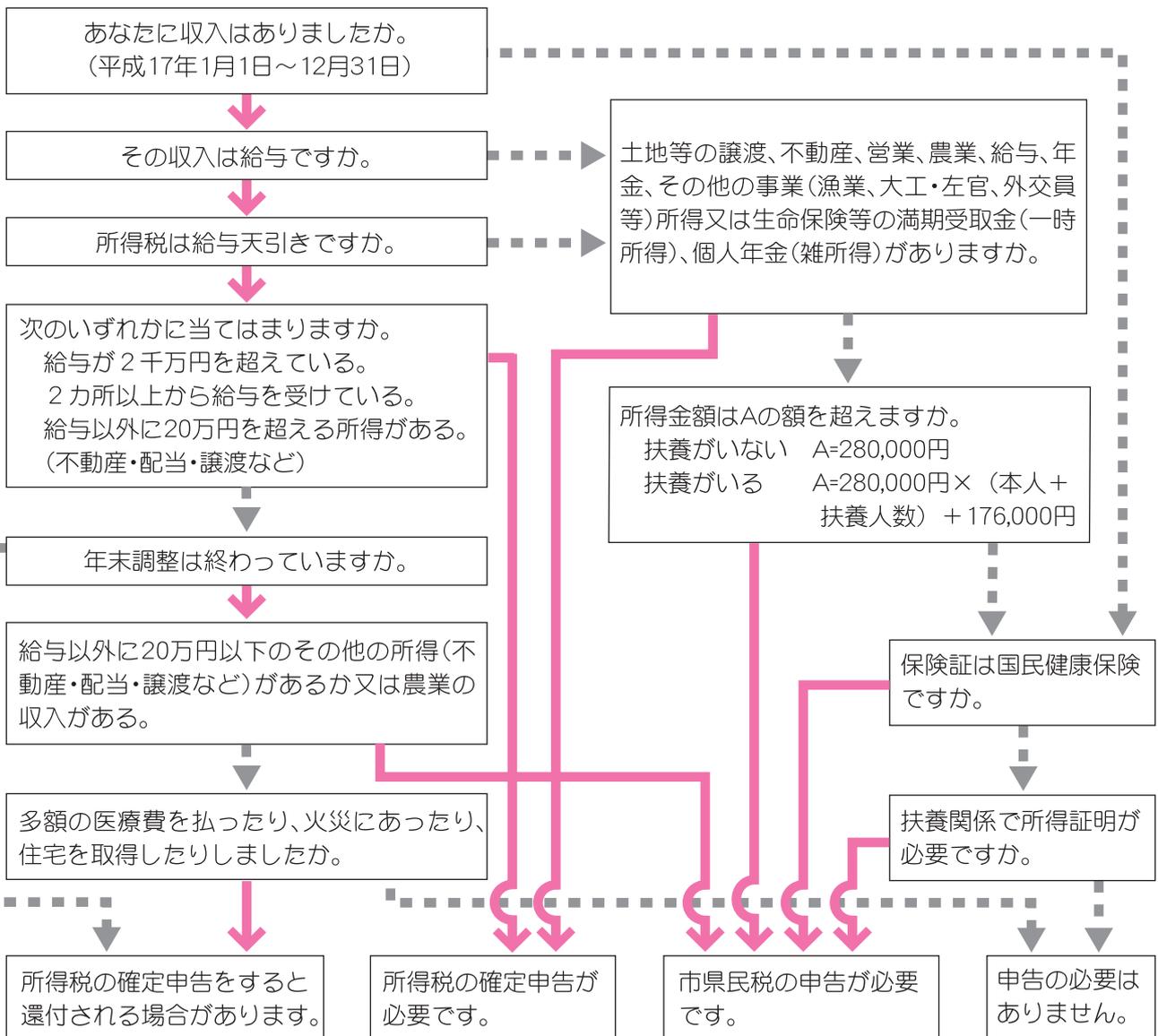
とき 2月1日(水)～3月15日(水)
(土・日曜日除く)

ところ 個人事業者の消費税申告、贈与税申告ともに武雄税務署
武雄市武雄町大字武雄5658-1

税の申告早わかり図

スタート

→ はい ... → いいえ



ぼくの夢 わたしの夢

11月3日に開催された、『青少年健全育成大会』で、各小中学校の代表11人が自分の夢や体験、ふるさとへの思いを発表しました。今号は1人を紹介します。
(敬称略)

※順不同で紹介しています。

問合せ先 市青少年育成市民会議事務局

(エイブル生涯学習課内) ☎(63)2125

『保育士を目指して』

西部中学校 1年

門馬 江梨



私の夢は、保育士になることです。3歳のころからこの夢は変わっていません。ずっとずっと保育士にあこがれてきました。

私が保育士になりたいと思ったきっかけは妹の世話をしたことです。最初は、お母さんのまねをしたかったので、おもちゃであやしたり、だっこしたりしていました。そのうちに妹は、私の顔を見てにっこり笑ったり、私の胸ですやすや眠ってくれるようになりました。私は世話をするとにだんだんと赤ちゃんがかわいくてたまらなく思えてきました。妹が成長するにつれて、妹の友達も遊びにきて、

「お姉ちゃん、お姉ちゃん。」と私になついてくるようになりました。一緒に遊んでいるうちにますます小さい子どもが好きになり、自然に大きくなったら子どもの世話をする仕事につきたいと思うようになっていました。妹の下に私とは六歳違いの弟が生まれ、その気持ちはさらに強くなりました。

小学校6年生の総合学習の時間に、私は将来の夢について学習しました。保育士になりたいという同じ夢を持っている友達がいたので、その友達と一緒に、そのとき弟が通っていた保育園の主任の先生にインタビューに行きました。わくわくしながら、

「保育士にとって一番大切なことは何ですか。」

とたずねました。すると、先生は、「子どもを好きだと思えること。」とおっしゃいました。二番目に大切なことは「体力」だともおっしゃいました。

次に、保育士になるためにはどんなことをがんばればよいかたずねました。すると、一に勉強で、二に体力づくり、そしてピアノが弾けるようになることだと教えてくださいました。

他にもいろいろなことを教えていただきましたが、私が一番印象に残っているのは、「障害を持っている子どもへの接し方」についての話です。障害を持っている子どもにも持っていない子どもにも平等に接し、その子どもが自由にしたい時は温かく見守りながら自由にさせてあげること、その子どもにできないことを先生やみんなでカバーしてあげることが大切だと教えてもらいました。

また、いろいろな家庭がありますが、よりよい環境で子どもが育つように、環境をととのえてあげることが大事だということも知りました。

私はこの学習のおかげで保育士の仕事や子どもへの接し方が少し分かりました。そして、保育士になるためにこれからしなければならないことも分かりました。

私はピアノなどを習ったことがなかったのですが、音楽の教科書を見ながら、家にあるキーボードで練習を始めました。今は必死で右手と左手が同時に弾けるよう努力を続けています。また、私にはまだ体力がありません。そこで、私は、中学校で、陸上部に入りました。走ることは大好きなので毎日楽しく練習をがんばっています。

そんな私には目標とする人がいま

す。それは、幼稚園の年中組のときの担任の先生です。いつも笑顔で、どんなときでもだれにでも優しく接してくれる先生でした。注意しても言うことを聞かない子どもやわがままを言う子どもに接するときも、常に子どもの視線に合わせ、子どものことを考えながらしかる先生でした。みんな、普段優しいこの先生にしかられると、思わず言うことを聞いていました。私にとって一番心に残る先生であるだけでなく、私の母も「あの先生はいい先生だったね。」とよく言います「どこがそんなによかったの。」とたずねると、母は、「小さな心配りができる先生だったから。」といろいろなエピソードを話してくれました。私も、いつまでも子ども達や保護者の方々の心に残るような立派な保育士になりたいです。

今の私には、まだまだ身につけなければならないことがたくさんあります。つらくてくじけそうになることもあるかもしれませんが、私は、決して夢をあきらめることなく、自分の夢に向かって歩き続けていきたいと思います。



鹿島市民の皆様へ

- ◆九州新幹線長崎ルートが整備されると
JR長崎本線はなくなります。
- ◆鹿島市は『JR長崎本線』をまちづくりの
中心に置いています。

佐賀県をはじめ新幹線建設を推進する人たちは、西九州の一体的な発展のため新幹線長崎ルートが必要と言っています。

しかし、新幹線長崎ルートが整備されると肥前山口から諫早間はJRから経営分離され、現在の『かもめ』のような特急電車は無くなってしまいますし、いずれは、第3セクターでの経営は出来なくなり、廃線になる可能性が極めて大きいものです。

そうなれば、この地域は衰退してしまいます。

市民の皆さん、もう一度新幹線長崎ルートについてじっくりと検証してみましょう。



私たちも長崎本線を守ります

1月8日、市民会館で鹿島市成人式が行われました。今年は445人が参加し、成人の仲間入りをしました。式当日はたくさんの新成人の皆さんが、JR長崎本線存続運動の取り組みに賛同していただきました。



九州新幹線長崎ルートは本当に必要？

I 2,700億円の巨費を投じてても新幹線長崎ルートの利用客は現在のJR長崎本線の利用客と変わらないという試算結果が出ています。

◆佐賀県の説明 1

新幹線をつ造ったときの利用予測（30年間平均）は、以下ようになる。費用対効果を計算するための数字で利用客の伸びは、少なめに見ている。

交通機関全体の利用は増加する。

| | |
|----------------|--------|
| スーパー特急（※1） | 6,100人 |
| フリーゲージトレイン（※2） | 6,800人 |
| 現在の長崎本線 | 6,100人 |

●期成会の主張 1

国の試算した資料によると、新幹線長崎ルートにスーパー特急を走らせた場合の将来利用予測では長崎本線を存続させた場合と同じ6,100人となっていて利用客は増えません。

逆に言えば、長崎本線はすでに新幹線と同じ効果をもたらしていると言えます。それほど、大切な、有用な長崎本線に案外気付いていない人が多いようです。

※1：路盤やトンネル、高架橋といった構造物は新幹線規格（フル規格）で整備するが、軌道は在来線と同じ軌間の1,067mmとして建設するもの。

※2：軌間可変電車とも呼ばれ、新幹線に用いられる広い軌間の線路も、長崎本線（在来線）のような狭軌と呼ばれる狭い線路も走れる列車。

◆佐賀県の説明 2

フリーゲージトレインを走らせた場合の将来利用予測は6,800人となり、乗車密度が700人増え効果が大きい。

●期成会の主張 2

長崎本線にもフリーゲージトレインを走らせることは可能です。その場合、新鳥栖ー博多間を新幹線鹿児島ルートを利用すれば、5分の時間短縮ができ、同じくらいの利用客はあるのではないか。

◆佐賀県の説明 3

国が試算した費用対効果が、1.0以上であり事業効果を国が認めた。西九州の一体的発展につながり、佐賀県にとってもメリットはある。

●期成会の主張 3

あまり効果が見込めない新幹線に、巨額の国・県・市町村の税金を投入して整備する必要があるのでしょうか。また、協議の中で県も認めているように佐賀県にとってはメリットがほとんどありません。ましてや長崎のためにこの地域が犠牲になる必要はありません。

新幹線をつ造った場合 『武雄温泉～諫早間』
《将来利用客見込み数》（人・キロ／日・km）
スーパー特急方式
・・・約6,100人

フリーゲージトレイン方式
・・・約6,800人

武雄温泉

数字は将来30年間の平均値

利用客は
増えますか？

肥前鹿島

長崎本線の場合
『肥前鹿島～諫早間』
白いかもめ
・・・約6,100人

諫早

フリーゲージトレイン方式（※3）
・・・約6100～6,800人

将来利用客見込み数は、国が示した試算によるものです。

※3：フリーゲージトレインは、技術的には長崎本線にも導入することが可能です。（期成会の見解）



Ⅱ 新幹線長崎ルートを建設しても、時間短縮効果は少ししかありません。

◆佐賀県の説明

フリーゲージトレインを利用したら、現在の白いかもめより28分の時間短縮ができる。近年開業した新幹線は、すべて開業前より利用客が増加した。

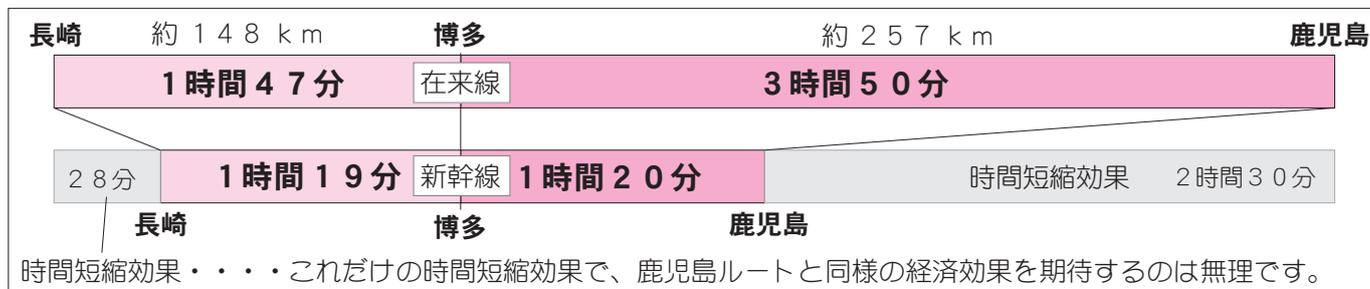
鹿児島ルートの場合時間短縮効果で、予想以上の利用客で経済効果が出ている。長崎ルートも期待できる。

●期成会の主張

新幹線長崎ルートは博多ー長崎間(148km)をスーパー特急は1時間24分、フリーゲージトレインは1時間19分で走るとされていますが、時間短縮効果は、国の試算でもスーパー特急で23分、フリーゲージトレインで28分しかありません。

県からは、先例として鹿児島ルートの説明がありますが、鹿児島ルートは博多ー鹿児島中央間(257km)をこれまで3時間50分で走っていたのが1時間20分となり、2時間30分もの大幅な時間短縮効果があります。これではとても長崎ルートとは比較になりません。

新幹線長崎ルートを建設しても、博多から長崎までの時間は、博多から鹿児島まで行くのとほぼ同じくらい時間がかかってしまいます。これで新幹線と言えるのでしょうか。



Ⅲ 現在のJR長崎本線肥前山口ー諫早間がなぜ並行在来線なのでしょうか。

◆佐賀県の説明

並行在来線の明確な定義はない。

今回は、博多から長崎までの間で、特急列車の利用客が新幹線に移り、長崎本線を維持したままだとJR九州の収益性が悪くなるので、並行在来線としてJR九州の経営から切り離す。

●期成会の主張

長崎ルートは経済圏、文化圏、生活圏も全く異なる地域を通り、また、肥前山口から武雄までは佐世保線を通っていくのに、なぜ肥前山口ー諫早間が並行在来線としてJR九州から経営分離されるのでしょうか。

そもそも新幹線を造るから長崎本線の収益性が悪くなるのであり、現在のままだと存続させるだけの価値のある路線です。

経営分離後の運行案は大丈夫か？

◆いま示されている経営形態の提案

| 経営方法 | | 上下分離方式 | |
|------|---------------|-----------|-----------------|
| 経営主体 | (上) 列車の運行 | 肥前山口～肥前鹿島 | JR九州 |
| | | 肥前鹿島～諫早 | 長崎・佐賀県で作る第3セクター |
| | (下) 鉄道施設の維持管理 | 肥前山口～諫早 | 長崎県・佐賀県 |

『第3セクター』とは、民間資本と地方公共団体が一緒に出資し経営する会社・組織をいいます。

IV 上下分離方式：施設の維持費に2億3,000万円

■上下分離方式とは・・・

鉄道旅客業を営む場合、通常は線路や駅舎などの施設（下の部分）の維持管理と列車の運行（上の部分）は同じ会社で運営しますが、この上の部分と下の部分を別々の会社等で運営していくことを上下分離方式といいます。

◆佐賀県の説明

線路や駅舎などの施設（下の部分）は佐賀県と長崎県で維持管理をし、運行（上の部分）については肥前山口～肥前鹿島間をJRが、肥前鹿島～諫早間を第3セクターが運行するとしています。従って安定した経営ができます。

●期成会の主張

線路や駅舎などを維持管理していくのに毎年2億3,000万円+αの経費がかかります。これを県が負担すると言っていますが、実質、第3セクターの収支には出てこない『隠れ赤字』です。将来この負担が問題になります。

つまり、列車運行の赤字補填とは別に、維持管理経費だけで、県の財政の内から毎年2億3,000万円+αが支出されることになるということです。

V 第3セクターでの運行は長く続かない。

■全国的な例から見て、第3セクターでの鉄道経営は経営基盤の弱さをはじめ多くの問題を抱えて行き詰まっており、根本的に考え直す時期がきています。

佐賀県は運行について、肥前山口～諫早間の内、肥前山口～肥前鹿島までをJR九州が運行し、肥前鹿島～諫早間は第3セクターで運行するとしています。

- (1) 現在、国においては『小さな政府』へ向けた改革がなされています。その中で、『民』でできることは『民』に任せ、『官』は真に『官』が行う必要がある業務を行っていく、という大きな流れが示されています。鉄道事業も国鉄という『官』から民間のJRへ任せられたものです。今さら、流れに逆らってまで、『民』から県が運営するという『官』に戻す必要があるのでしょうか。
- (2) 肥前鹿島～諫早間は元々利用客が極端に少ない区間です。この区間は第3セクターが運行することになっていますが、当初から赤字が見込まれます。このような第3セクターに誰が出資するのでしょうか。出資者がいなければ、運行費用も施設の維持管理費も県が負担しなければなりません。
- (3) 県の試算では、現行本数で収支試算をすれば黒字になるとしていましたが、乗客数や人件費等の見込みが甘い収支予測となっていることが、県議会でも指摘されました。その結果、県は人口減などを考慮すれば、赤字になることを認めました。



- (4) 赤字が続いたり、大きな災害・事故等が発生すれば第3セクター自体がなくなることも考えられます。事実、最近では高千穂鉄道が台風災害により第3セクターによる経営は断念されました。
- (5) 減価償却費も第3セクターの収支には入っておらず、実質、第3セクターの『隠れ赤字』と言えます。
- (6) このように第3セクターの赤字は、施設の維持管理、運行費用、減価償却費により、毎年、数億円となり、スタートからこれらを県が抱えることになり、全部が県民の税金による負担となります。財政難のなか、福祉や教育にかかる予算を削ってまで、長年にわたって赤字などを補填していくことが可能なのでしょうか。

VI 県の案では、経営分離後は肥前山口から肥前鹿島まではJRが運行するとなっていますが、現在の『白いかもめ』のような特急電車は走りません。

- (1) 特急は、肥前山口－肥前鹿島間のみで、肥前鹿島－諫早間は通らなくなります。そのため、長崎へは、武雄か嬉野まで、出かけて行って特急を利用することになります。
- (2) 『かもめ』などの特急列車は、現在、上り27本、下り26本が走っていますが、これが上下5本ずつと1/5に減ってしまいます。
また、上下5本ずつは朝夕に集中して走るため、昼間の時間帯には特急はほとんど走りません。
- (3) この区間は経費節減のため電化設備は廃止されますので、電車は走ることができなくなります。**特急列車も普通もすべてがディーゼル列車**となります。
したがって、現在のように快適な『白いかもめ』のような車両に乗れるのではなく、**1両か2両編成によるディーゼル列車**になり、肥前山口で、武雄方面から来る『最新式の電車』の後ろに連結されて博多まで行くこととなります。
- (4) JRの試算では、この区間も当初から年間7,000万円の赤字になると見込まれており、JRが赤字分の負担をすることとしていますが、赤字が続けば、民間企業であるJRが赤字路線をこのままずっと抱えて運行するという保証はどこにもありません。

◆県が提案する特急列車運行案（肥前鹿島駅に停車する本数の比較）

| 時間帯 | 特急本数 | |
|-------------|----------------------------|----------------------------|
| | 上り (佐賀・博多方面) ※肥前鹿島から | 下り (諫早・長崎方面) ※肥前鹿島まで |
| | 現 状⇒運行案 | 現 状⇒運行案 |
| 6:00～ 8:00 | 3本 ⇒ 2本 | 2本 ⇒ 0本 |
| 8:00～10:00 | 3本 ⇒ 2本 | 4本 ⇒ 0本 |
| 10:00～12:00 | 4本 ⇒ 0本 | 3本 ⇒ 0本 |
| 12:00～14:00 | 3本 ⇒ 0本 | 4本 ⇒ 0本 |
| 14:00～16:00 | 3本 ⇒ 0本 | 2本 ⇒ 0本 |
| 16:00～18:00 | 3本 ⇒ 1本 | 4本 ⇒ 2本 |
| 18:00～20:00 | 4本 ⇒ 0本 | 4本 ⇒ 1本 |
| 20:00～22:00 | 3本 ⇒ 0本 | 1本 ⇒ 1本 |
| 22:00～24:00 | 1本 ⇒ 0本 | 2本 ⇒ 1本 |
| 合計本数 | 27本 ⇒ 5本 | 26本 ⇒ 5本 |

●左表の運行案でもわかるとおり、特急本数は激減します。

特急の発車時間に間に合わない時は、上りは肥前山口へ、下りは嬉野等へ行かなければ特急に乗ることができません。

しかも現在の特急のように6両編成ではなく、**1・2両編成のディーゼル列車が走るようになります。**

●現在のような長崎に通じる特急列車はなくなります。

振興策についての検証

検証

『県から示されている振興策とは』

I 有明海沿岸道路について

◆佐賀県の説明

佐賀県の計画で、平成35年度までに佐賀－鹿島間を整備することが決定していますが、現計画では18年間で、それを6年間前倒して（この部分が交換条件）12年間で完成させる。

県全体の事業費は、縮小傾向にあるが、やりくりしながら、国にもお願いして事業の前倒しを図る。県が約束をする。

●期成会の指摘

有明海沿岸道路については、以前から『諫早まで整備計画に上げて欲しい』と要望してきました。

現在の計画は厳密に言えば旧有明町のところまで整備することになっています。諫早まで整備しないと本当の機能は果たせません。

6年前倒しについても、5年前に整備区間となった佐賀－福富間もまだ着工されておらず、今後12年間で、福富－鹿島間の9.5kmを環境アセスメント、基本設計、事業認可、実施設計、用地買収を経て着工することになり、12年間で完成させるのは厳しいと思われます。

II 国道498号バイパスについて

◆佐賀県の説明

すでに佐賀県計画で、平成38年頃までに国道498号鹿島・武雄北方IC間を整備することになっていますが、このうち鹿島・塩田間に新たな高規格のバイパスを建設する。

●期成会の指摘

現時点では国等の認可等を受けたものではなく、あくまでも構想段階の計画と捉えています。また、現在の提案は、鹿島から塩田までとなっており、塩田・武雄間の整備については、何の保証もありません。

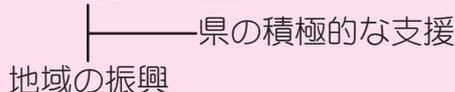
国道498号の整備については、既に伊万里地区では高規格の松浦バイパスが建設されていますが、なぜ、鹿島・塩田間のバイパスは新幹線を建設しないといけないのでしょうか。

III 振興策2について

◆佐賀県の提案

佐賀県は、地域振興のための地域の主体的な取り組みについて積極的に支援する

県南部地域の市町……連携……住民・団体・企業



●期成会の意見

- ◆この地域だけに特別なものなのか、いつまで続くものなのか具体性がなく保証もありません。
- ◆他の地方公共団体と同様、鹿島市も三位一体の改革の中で財政状況が厳しい状況にあり、県が振興策をやるって来た場合、市の負担も伴うことが、当然予想されます。その際、今、鹿島市が計画的にやっている他の事業に上乗せしてやることにはなりますが、市には財政的な余裕はありません。
- ◆県は新幹線を整備する武雄、嬉野にも振興策を提案されています。これでは、この地域だけに特別な振興策とはいえません。
- ◆県も財政状況は非常に厳しい中、いつまでも振興策として続けることに県民の理解が得られるとは思えません。



佐賀県民・長崎県民の意見

佐賀県では・・・

平成16年9月20日佐賀新聞県民世論調査より

| | | |
|-----------|------------------|-------------|
| 必要 30% | どちらともいえない 25% | 必要ない 45% |
|-----------|------------------|-------------|

平成16年



この間、期成会は8回にわたり県との公開協議を行いました。マスコミ報道などにより、県民の皆さんに多くの情報が伝わりました。

平成17年

平成17年10月21日佐賀新聞県民世論調査より

| | | |
|-------------|--------------------|-------------|
| 必要 28.1% | どちらともいえない 15.9% | 必要ない 56% |
|-------------|--------------------|-------------|

記事：必要が不要を上回ったのは東松浦郡だけ、藤津郡が同数、残りは不要が多かった。この結果から『必要ない』が県民世論の過半数を超えたことで、推進する県はさらに苦しい立場になりそうだ。

平成17年9月4日（西日本新聞記事より）

| | | |
|-------------|-------------|---------------|
| 必要 35.3% | どちらとも 9% | 必要ない 55.7% |
|-------------|-------------|---------------|

コメント：東松浦郡を除くすべての地域で不要が必要を上回る結果となった。この結果からは『西九州浮揚のため新幹線は必要』とする佐賀県の主張が、県民に受け入れられていないことをうかがわせている。

長崎県では・・・

平成17年9月4日（西日本新聞記事より）

| | | |
|-------------|-------------|---------------|
| 必要 46.3% | どちらとも 7% | 必要ない 46.7% |
|-------------|-------------|---------------|

記事：長崎県全体では、『必要』と『必要ない』はほぼ同数。長崎市や佐世保市などでは『不要』が多かったが、島原市で必要が6割を超えるなど地域的格差が見られ県全体では意見が2分された。

平成18年1月10日（長崎新聞記事より）

| | | |
|-------------|--------------------|---------------|
| 必要 36.6% | どちらともいえない 18.6% | 必要ない 44.8% |
|-------------|--------------------|---------------|

記事：長崎県民アンケートで『長崎ルートは必要か』との問いに『必要』と答えたのは36.6%。これに対して44.8%は不要と答えた。同ルートの全線開通で『終着駅』として最も効果があるとされる長崎市で『必要』としたのは3割にとどまり、半数が『不要』と回答。長崎県は『西九州の一体的な発展に新幹線は不可欠』『新幹線がなければ将来、長崎県は取り残される。』『車輪の幅を変えられるフリーゲージトレインの導入で、長崎駅－新大阪行きの新幹線も可能』などとして同ルートを強力に推進している。だが、必要性に対する県民の理解は十分に得られていないようだ。

まとめとして

このように、国や県の示した試算でも検証すれば多くの疑問点があります。県民の意識調査でも新幹線建設そのものについて疑問を持っておられる方が多い結果となっています。

私たちのJR長崎本線存続運動は、これからも、厳しいものになることが予想されます。しかし、12月の新聞記事で、国土交通省は、「着工への同意は、地方自治法の考え方からして沿線市町の首長の同意がないといけない。」と明言されています。存続運動が決して地域工ゴではなく、提出された資料を検証した結果に基づくものであり、住民の皆さんの意識とも合致したものであると思っています。今後も期成会が窓口となり、一致団結して、JR長崎本線の現状のままでの存続を訴えていく覚悟です。

市長は、「ここ5年、10年はそれでいいかもしれないが、30年、50年先の鹿島市のことを考えると、どうしても経営分離に同意するわけにはいかない。」と結論づけています。

JR長崎本線が廃止されてから、鉄路の重要性に気づいてもどうすることもできません。鹿島の先人たちが築かれた偉大な社会資本を我々の世代で絶対無くしてはならないのです。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

問合せ先 鹿島市総務部 企画課
☎(63)2101 FAX(63)2129
✉ jyouhou@city.kashima.saga.jp
<http://www.nagasakihonsen.jp/>



情報 掲示板

お知らせ

市長選挙の 諸日程をお知らせします

今年は市長選挙が行われます。その諸日程をお知らせします。

【立候補予定者説明会】

とき 2月27日(月)
13時30分～

ところ 市役所5階第5会議室

【立候補受付】

とき 4月9日(日)
8時30分～17時

ところ 市役所5階大会議室

【投票日】

とき 4月16日(日)
7時～20時

ところ 市内各投票所

問合せ 選挙管理委員会事務局
☎(63)3418

『投資で大もうけ』世の中そんなにうまい話はない！！ 悪質商法にご用心

最近、「『海外への投資話があるので説明会に来ないか』と誘われ、実際に話を聞くとおかしな内容が多かった。知人はかなりの投資をしているので不安だ。」「知人から、『簡単にもうける投資話がある。貯蓄しておくよりも投資したほうがお金が目減りしないので良い。』と言われ投資したが、契約書類もなく、本当にこんなうまい話があるのか心配だ。」などという相談がありました。

このような場合は、自分の大切なお金を言葉巧みな勧誘と有利な点だけに目を奪われて、出資しないように！『おかしい』と思ったら、きっぱりと断りましょう。

また、無限連鎖講(ねずみ講)は、先に組織加入した者が、後に加入した者から金銭を受け取る配当組織であり、その開設・運営・勧誘の行為すべてが法律によって禁止されています。絶対に手を出さないようにしましょう。

このようなトラブルで困ったときは早めにご相談ください。消費生活苦情相談の日程は『広報かしま』毎月1日号の最終ページをご覧ください。

問合せ 商工観光課商工労政係 ☎(63)3412

介護保険制度 説明会を開催します

65歳になった人を対象に、制度説明会を開催しますので、多くの方のご出席をお待ちしています。なお、制度に興味をお持ちの皆さんもお気軽にご出席ください。

とき 2月16日(木) 15時～16時

ところ 福祉会館3階大会議室

問合せ 杵藤地区介護保険事業所
☎(69)8222

講習会・教室

鹿島史談会 鹿島の歴史講座のご案内

鹿島史談会では、郷土の歴史について、毎月発表や懇談を行っています。予約や申し込みなしで、どなたでも参加できます。一緒にふるさとの歴史を楽しみましょう。

時間 毎月第1木曜日(例外あり)
13時30分～15時

ところ 田沢記念館

講師・内容 (2月～4月)

◆2月2日 坂本武一郎氏

『直彬公から直縄公への手紙について』

◆3月2日 木塚英子氏

『享保の飢饉について』

◆4月6日 総会

参加費 無料(ただし資料代200円)

その他 会員も募集しています。
(年会費3,000円)

問合せ 鹿島史談会 峰松正輝
☎(62)6068

速報！！鹿島市の人口は 32,118 人に！ 国勢調査へのご協力ありがとうございました

昨年10月1日に実施された国勢調査による佐賀県の人口概要が総務省統計局から公表されました。

調査の結果、平成17年10月1日現在の鹿島市の人口は32,118人で、前回(平成12年)の調査と比べて1,097人の減少、世帯数は9,979世帯で前回より161世帯の増となりました。

なお、この数値は速報値であり、後日、総務省統計局から公表される確報値とは異なる場合がありますのでご了承ください。

| | 平成17年 | 平成12年 | 増減数(人) | 増減率(%) |
|---------|--------|--------|--------|--------|
| 人口(人) | 32,118 | 33,215 | △1,097 | △3.30 |
| 男(人) | 14,982 | 15,599 | △617 | △3.96 |
| 女(人) | 17,136 | 17,616 | △480 | △2.72 |
| 世帯数(世帯) | 9,979 | 9,818 | 161 | 1.64 |

問合せ 企画課情報統計係 ☎(63)2101

子どもの食生活を 見直してみませんか

子ども達の成長を毎日の食生活から見つめなおす講演会を開催します。皆さんぜひご参加ください。

とき 2月19日(日)
10時～13時30分
ところ 能古見ふれあい楽習館
内容 講演、お手当など
講師 東城百合子氏
(あなたと健康社主幹)
講演 『食卓からの子育て』
参加費 無料
問合せ先 野中 ☎(63)7436

イベント

エイブル文化事業 『柄本明 ひとり芝居』

県内初公演！あの柄本明氏（現NHK大河ドラマ『功名が辻』の豊臣秀吉役）が鹿島に来ます。くたびれた燕尾服を着た初老の男に扮し、独特のユーモアで独演します。皆さんこのチャンスをお見逃しなく！

とき 3月4日(土)
開場18時30分 開演19時
ところ エイブルホール
入場料 全席自由

| | 前売 | 当日 |
|-------|--------|--------|
| 一般 | 3,000円 | 3,500円 |
| 高校生以下 | 1,500円 | 2,000円 |

チケット取扱い

エイブル生涯学習課、市民図書館、各地区公民館、ピオ、ララベル、Qボックス(さくら通り)、モリナガ鹿島店

問合せ先 エイブル文化事業実行委員会
(エイブル生涯学習課内)
☎(63)2125



『ふるさと新発見』 鹿実学習体験フェア

鹿島実業高校では、生徒達が1年間に教育諸活動で学び創造した内容を皆さんにご紹介する『学習体験フェア』を開催します。皆さんぜひご来場ください。

とき 2月7日(火) 10時～
ところ 市民会館
内容 販売実習『鹿島物産展』
課題研究発表
『鹿島の現状と展望』
ファッションショーなど
入場料 無料
問合せ先 鹿島実業高校
☎(63)3126

募集

30周年記念ちびっこ探検学校 ヨロン島 参加者募集

国際青少年研修協会では『30周年記念ちびっこ探検学校ヨロン島』の参加者を全国から募集しています。資料請求・お申し込み・お問い合わせは下記問合せ先、エイブル生涯学習課に設置しているリーフレットでご確認ください。

とき 3月28日(火)～4月4日(火)
ところ 鹿児島県大島郡与論島

対象者 小学2～6年生(400人)
説明会 福岡会場
とき 2月26日(日) 15時30分～
ところ 博多駅前深見ビル会議室
締切 3月7日(火)
参加費 110,000円(福岡出発)
108,000円(鳥栖出発)
問合せ先 国際青少年研修協会
☎03(3359)8421

平成18年度放課後児童クラブ 入部のご案内

市福祉事務所では、平成18年4月からの放課後児童クラブ入部希望者の申し込み受け付けを行っています。

| クラブ名 | ところ | 定員 | 開設時間 |
|---------|------|-------|----------------------------------|
| わんぱくクラブ | 鹿島小内 | 60名前後 | 概ね14時～18時、 夏休みなどの長期休暇中は8時～18時 |
| げんきクラブ | 明倫小内 | 25名前後 | 概ね14時～18時、 夏休みなどの長期休暇中は8時～18時 |
| 光の子クラブ | 浜小内 | 15名前後 | 概ね14時～18時、 夏休みなどの長期休暇中は8時～18時 |

対象者 鹿島小・明倫小・浜小学校区の低学年児童(1年生～3年生まで)
入部要件 昼間、父母・祖父母等保護者が勤労等で不在の家庭
負担金 3,000円/月(別途保険料として500円)
申込方法 福祉事務所に印鑑を持参し、入部申込書に記入してください
申込締切 2月24日(金)
その他 申込者多数の場合は、家庭の事情等を考慮し決定します
問合せ先 福祉事務所社会福祉係 ☎(63)2119

自衛官採用試験の ご案内

防衛庁・自衛隊では、次の種目について募集を行っています。詳細は問合先に連絡し、願書をお取り寄せください。自衛隊には多様な職種があり、一人ひとりの実力を発揮できます。

| 募集種目 | 受験資格 | 受付期間 | 一次試験 |
|----------|--|----------|---|
| 2等陸・海・空士 | 18歳以上 27歳未満 | 随時 | 2月18日 |
| 予備自衛官補 | ◆18歳以上 34歳未満 ◆自衛官であった期間が1年未満である者 | 4/7(金)まで | 4月15日～17日のうち、いずれか1日指定 教育訓練は3年以上で50日、手当支給制度あり |

問合せ先 自衛隊武雄募集事務所
☎0954(23)8304
<http://www.saga.plo.jda.go.jp/>

◆ 乳幼児の健康診査

| | 対象児 | とき | 受付時間 | とこ | 持ってくる物 | 内 容 |
|--------|-----------------|------------|---------------------|--------------------------|-----------------------|---|
| 4カ月児 | 平成17年 10月生まれ | 22日 (水) | 13:10 ～ 13:30 | エイブル 1階 保健セン ター | ●母子健康手帳 | ●身長・体重測定 ●育児相談 ●小児科医の診察 |
| 1歳6カ月児 | 平成16年 8月生まれ | 23日 (木) | | | ●母子健康手帳 ●問診票 | ●身長・体重測定 ●育児相談 ●小児科医の診察 ●歯科診察 ●フッ素塗布(希望者のみ) |
| 3歳7カ月児 | 平成14年 7月生まれ | 9日 (木) | | | ●母子健康手帳 ●尿 ●問診票 ●尿 | ●身長・体重測定 ●育児相談 ●尿検査 ●小児科医の診察 ●歯・目・耳の検査 |

◆ 乳幼児の予防接種(パンフレット『予防接種と子どもの健康』を必ず読んで来てください)

| 接種するワクチン | 対 象 者 | と き | 受付時間 | とこ | 備 考 |
|-----------------------------|--|--|---------------------|--|--|
| 三種混合 ジフテリア 百日咳 破傷風 | 生後3カ月を過ぎたら予防接種を受けま しょう ●1期1・2・3回目は、3週間～8週間 の間隔で1歳ごろまでに済ませます ●1期追加は1期3回目終了後、1年 たってから接種します ★この1期(全4回)までは、7歳6カ月未 満までに済ませましょう。(小学6年生で実施 する二種混合予防接種時に十分な免疫を得ら れません。) | 16日 (木) | 13:30 ～ 14:20 | エイブル 1階 保健セン ター | 持ってくる物 ●母子健康手帳 ●予診票(必ず記入してください) ●体温計(会場で測ります) 注意事項 ※次の場合は、必ず主治医に ご相談のうえ、お越しくだ さい ◆1週間以内の発熱 ◆1年以内のけいれん ◆麻しんや風しん、おたふく かぜ、水痘にかかり、治癒 後4週間以内 ◆子どもの体調や予防接種に ついて心配がある場合 |
| B. C. G | 生後3カ月を過ぎ、6カ月未満の乳児 ※ツベルクリン反応検査はありません。 ※対象者には通知をします。 | 17日 (金) | 13:30 ～ 14:00 | | |
| | 対 象 者 | と こ ろ | | 備 考 | |
| 麻しん | 1歳～7歳6カ月未満の幼児 (できるだけ1歳～1歳3カ月の接種を！) | ◆峰松医院☎(62)3776 ◆稲富小児科☎(63)3914 ◆村山小児科☎(63)1158 ◆志田病院☎(63)1236 | | 麻しん・風しんは個別接種で す。左記の医療機関の中で保 護者が希望されるところに直 接電話で申し込んでください。 平成18年4月からの法改正で、 対象者等が変わります。未接 種の人は早めに受けましょう。 | |
| 風しん | 1歳～7歳6カ月未満の幼児で、麻しんの 予防接種が済んでいる子ども (できるだけ1歳6カ月までの接種を！) | | | | |

◆ 子育て支援

| | と き | 内 容 | 受付時間 | 対 象 者 | と こ ろ |
|--------------|------------------|------------------|-------------|--------------------|--------------------------------------|
| 母子手帳交付 | 1・8・15・22日(水) | 手帳交付・説明会 | 10:00～10:30 | 市内在住の妊婦 | エイブル1階保健センター ☎(63)3373 |
| 赤ちゃん相談 | 1・15日(水) | 身体計測・健康相談 | 13:30～14:30 | 赤ちゃんと保護者 | |
| 育児相談 | 火曜～金曜日 | お気軽にご相談を | 9:00～17:00 | 子育て中の人 | 子育て支援センター (☎(63)0874) (エイブル1階) |
| よちよち サークル | 10日(金) 24日(金) | 大～好き♡ ママと保育園♪ | 9:45～10:00 | 5カ月～1歳6カ月 児と保護者 | |
| のびのび サークル | 3日(金) | きつと愛・・・♡ | | 1歳7カ月～3歳児 と保護者 | |
| | 17日(金) | わくわく保育園♪ | | | |

※17日(金)と24日(金)のサークルは、市立保育所みどり園にお世話になります。保育園の様子を見たり、遊んだりして楽しく過ごしましょう！当日は現地集合・解散です。水分補給の準備をお願いします。



催し・案内

- 7日(火) **鹿実学習体験フェア**
市民会館 10時～
- 11日(祝)、12日(日) 『春の花展』 **鹿島市華道連盟**
エイブル 10時～
- 12日(日) **65歳盛年の集い** エイブル 13時30分～
10日(金) **初午祭(郷土芸能奉納)**
祐徳稲荷神社 10時～
- 21日(火)～26日(日) **エイブル祭**
- 26日(日) **公認鹿島祐徳ロードレース大会**
古枝林業体育館前スタート 9時～



休日の水道工事と修理

- 4日(土) 鹿島設備工業所 ☎(63)3228
- 5日(日) 小池建設土木 ☎(63)2672
- 11日(祝) 山中鉄工 ☎(63)3341
- 12日(日) 兼茂 ☎(63)1616
- 18日(土) 大隈設備工業 ☎(62)1302
- 19日(日) 松本設備工業 ☎(63)1841
- 25日(土) 吉牟田水道工事店 ☎(63)4497
- 26日(日) 鹿島設備工業所 ☎(63)3228



休日の救急医療

- 休日昼間:** 鹿島休日急患センター(高津原)
☎(63)1838 **開設時間** 9時～17時
- 夜間:** 南部保健医療圏夜間救急外来診療指定病院
犬塚病院(東町) ☎(63)2538
受付時間 18時～翌朝8時
杵藤地区消防本部(武雄市)
☎0954(22)4207

市役所主要施設の休館日

(2月分)

| | |
|------------------------|-----------------------------------|
| 市役所 保健センター | 4・11・18・25日(土)、 5・12・19・26日(日) |
| 市民図書館 | 6・13・20・27日(月)、11日(祝) |
| 生涯学習交流館 (エイブル生涯学習課) | 6・13・20・27日(月)、 |
| 陸上競技場・社会体育館 | 7・14・21・28日(火) |
| 市民球場 グラウンド・ゴルフ場 | 2月28日(火)まで 芝の養生のため利用不可 |



相 談

- 法律相談** 受付：市民会館 2階和室
14日(火) 受付時間 13時～14時(先着10名で締切)
- 人権相談** 市民会館 2階和室
7日(火) 10時～15時
- 交通事故相談** 市役所 1階和室
16日(木) 10時～15時
- 一般・成人健康相談** 保健センター
1日(水) 9時30分～10時30分
- こころの相談** 保健センター
14日(火) 10時～12時
- 女性就業援助相談** 市民会館 1階サロン
1・8・15・22日(水) 9時～12時、13時～16時
- 消費生活苦情相談** 市民会館 1階サロン
13・27日(月)、3・10・17・24日(金)
10時～12時、13時～16時
- 緊急巡回労働相談** 市民会館 2階第5会議室
28日(火) 10時～16時
- 身体障害者更生相談** 福祉事務所相談室
7・21日(火) 9時～12時、13時～15時
- 障害児地域療育等支援巡回相談(肢体訓練)** 福祉会館 2階
2・9・23日(木) 10時～16時
- 障害児地域療育等支援巡回相談(生活相談)** 福祉会館 2階
8日(水) 13時～15時
- 厚生年金・国民年金相談** 市民会館 1階サロン
7・21日(火) 10時～12時、13時～15時
- 行政・人権・心配ごと相談** 老人福祉センター相談室
1・8・15・22日(水) 10時～12時、13時～15時
- 福祉介護電話相談** 社会福祉協議会 ☎(62)2447
月曜日～金曜日 9時～17時
- 高齢者職業相談** シルバー人材センター
月曜日～金曜日 9時～12時、13時～17時
- 障害のある子どものための教育相談** 市教育委員会
月曜日～金曜日 9時～12時、13時～17時

広 報

平成 18 年

2 月 1 日

かしま

編集・発行

鹿島市役所 総務部 企画課

〒849-1391

佐賀県鹿島市大字納富分2643番地1

☎(63)2101(直通) FAX(63)2129

URL (ホームページアドレス)

<http://www.city.kashima.saga.jp/>

この広報紙は再生紙を使用しています